



## 今月の特集

## 診察台の水は安全？

院内感染対策という言葉を知っていますか？

治療で使用する器具に適切な滅菌を行うことで、院内での感染リスクを最小限に留めるという目的のもとに行う対策の事です。

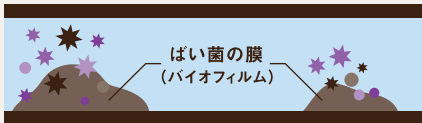
当院では、世界基準の感染対策機器の設備とスタッフの意識共有により、最低限のお約束・診療の前に大事なこととして認識、取り組みを行っております。

### 診察台の水の実態

“歯科診察台の水が汚染されている”。2015年に読売新聞で記事となり、2019年12月には、歯科界で世界的権威ある雑誌「ザ・クインテッセンス」に論文掲載されました。

論文を要約すると、以下の内容となります。

- ① 夜間/休診日など診療が停止したときに診察台の水が停滞し水質悪化が起こる
- ② 滞留する水の塩素濃度が低下し微生物が増殖、ばい菌の膜が形成される
- ③ 歯を削る器具から放出した汚染水で感染を起こし死亡事故を起こした



“たかが水”ではないということが、論文として発表されたのです。

### ばい菌(細菌)はどこからやってくる？

ではこの、憎っき“ばい菌”はどこからやってくるのでしょうか？ 1963年の研究までは口の中の細菌が原因と考えられていました。しかし、昨今の研究でわかってきたことがあります。それは、、、

「水道水由来の**“従属栄養細菌”**が原因」ということです。

一般の細菌が繁殖しない低温で水が豊富な環境で繁殖する微生物の事です。  
この菌は、毒性は低いものの免疫力が低下している人への感染があると指摘されています。  
診察台に形成された“ばい菌”を破壊する方法として、  
ショックトリートメントという薬剤を用いるのが、もっとも科学的根拠があると言われてます。

## 当院の診察台は？

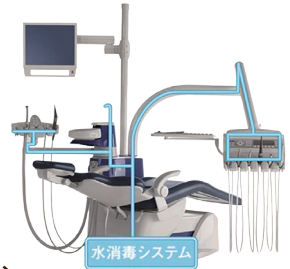
当院の診察台は全て、歯科先進国ドイツKAVO社のものを導入しております。  
KAVO社の診察台は、機能は勿論のこと、感染対策にフォーカスした構造となっており  
当院が開業時に導入を決めた理由の大きな要素となります。

### 集中水消毒システム搭載！

集中水消毒システムは、低濃度の過酸化水素水を用いて、  
常に水路管を清潔に保つ機能を持っています。

- 1 診察台に流れる水が  
不衛生になるのを防止（常に流動される設計）
- 2 ショックトリートメントにより  
細菌に対して集中的にアプローチ

「常時水消毒システム」「集中水消毒システム」の2つのシステムにより、  
常に安全な状態での水を使用した治療をご提供しています。



参照：<https://www.kavo.co.jp/>

あとがき

医療は、治療の前に

“患者さまに対する真摯な想い”が重要だと思っています。

安全な環境下で治療を行うのは、最低限のお約束。

シュンデンタルは、診察台を始め全てのものに対して、

安心をご提供していきたいと考えています。



KAVO  
ESTETICA1065  
シート交換しました

## シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>